

おわりあさひフォトレポート Photo Report

まちの話題を
お届けします

ID 30839

Repo. 01

市代表選手がたすきをつなげる!
愛知県市町村対抗駅伝競走大会



12/6
[土]

愛・地球博記念公園(モリコロパーク)で開催され、県内54市町村が出場。

9月に実施された選考会を経て、44人の応募者の中から18人が市代表として選出されました。9区間30.2kmのコースを1時間49分33秒のタイムでゴールし、市の部では32位。チーム一丸となって、熱い戦いを繰り広げました。

PHOTO REPORT

Repo. 02



市内全ての児童館で開催。指ではじいたストーンを円の中心にどれだけ近づけられるかを競う「ミニカーリング」などのゲームや工作ができるコーナーは、仲良く遊ぶ子どもたちや家族連れでにぎわいました。

PHOTO REPORT



文化会館で、歌の得意な約100組が紅組と白組に分かれ、カラオケの採点機能を使って合計点で勝敗を競いました。結果は白組が勝利。華やかな衣装を身にまとう出場者が、演歌やポップスなどさまざまなジャンルの曲を披露し、会場を大いに盛り上げました。

PHOTO REPORT

Repo 04

力を合わせて全国大会に
旭野高校軽音楽部が市長を訪問



12/10
[水]

旭野高校軽音楽部が、地区大会を経て、12/28(日)に大阪で開催された全国大会への出場を決めました。軽音楽部は今回、部内で選抜された8人で「I AM HERE」というバンドを結成。メンバーは、「今まで積み重ねてきた練習の成果を発揮したい」と意気込みを語りました。

PHOTO REPORT

Repo 05

平和の尊さを学ぶ
被爆体験「語り部」講演会



12/16
[火]

西中学校で全校生徒約600人を対象に、恒久平和の大切さを伝えるため実施。講師として招いたのは、被爆体験証言者の瀧口さん。「武力による戦争ではなく、対話でお互いを理解できる平和な世界になってほしい」とメッセージを送り、生徒たちは真剣な表情で耳を傾けていました。

Repo 06

市消防団で初! 女性消防団員が「太夫」に挑戦
消防出初め式



1/11
[日]

消防団員、女性消防クラブ員、少年少女消防団など、来場者を含め約900人が集まりました。特別演技の階梯操法では、市消防団として初めて、女性2人が約6メートル30センチのはしごの上で、さまざまな演技を行う太夫を務めました。2人は自ら太夫に志願し、本番に向けて先輩団員の指導のもと何度も練習。迎えた当日は練習の成果を見事に披露し、会場は盛大な拍手に包まれました。

PHOTO REPORT